

**令和7年度
宮崎県職員採用試験
【大学卒業程度（畜産（社会人））】**

専門・経験論文試験課題

<課題> ※ 専門論文課題に限る

本県の畜産は、平成22年4月の口蹄疫発生から15年を迎えました。この間、再生や復興、新生に取り組み、全国のモデルとなる防疫体制の構築や全国和牛能力共進会での4連覇の達成、国内最新鋭の食肉処理施設整備による輸出体制の強化など着実に成果を上げ、畜産産出額は口蹄疫発生前の約1.4倍にまで伸びているとともに、畜産物の輸出量も過去最高を更新するなど、本県の畜産業は着実に前進しています。

一方で、近年は不安定な国際情勢の中、和牛肉の消費減退による枝肉価格の低迷、飼料や各種資材の高騰など、畜産農家は様々な課題に直面し、これまでにならぬほど厳しい経営を余儀なくされています。

このような中、今後、本県の畜産をさらに発展させるために、県として取り組むべき課題を3つ挙げ、その課題に対する方策等について、あなたの考えを述べなさい。